

茨城工業高等専門学校		開講年度	令和02年度(2020年度)	授業科目	現代の社会Ⅳ
科目基礎情報					
科目番号	0096		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位Ⅱ: 2	
開設学科	電子情報工学科(2016年度以前入学生)		対象学年	5	
開設期	通年		週時間数	前期:1 後期:1	
教科書/教材	教室で指示する。				
担当教員	箱山 健一				
到達目標					
文献を精密に読んで要点を発表することは、専門分野の違いを越えて、重要な能力です。この授業では、文化人類学の古典であるレヴィ=ストロースの『悲しき熱帯』を読むことを通じて、文献の要約と発表の能力を養います。					
ルーブリック					
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
文献の要約と発表		テキストの内容を的確に要約して発表できる。	テキストの内容を要約して発表できる。	テキストの内容を要約できない。	
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 (E)(ト)					
教育方法等					
概要	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』を読む。				
授業の進め方・方法	成績の評価は、発表の相互評価と定期試験の成績で行い、平均の成績が60点以上の者を合格とする。発表はチーム対戦方式で行ない、投票によって優劣を決める。負けチームの学生は連帯責任とし、成績から所定の点数を差し引く。				
注意点	中間試験は行なわない。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス		
		2週	第一部 旅の終わり(1,2)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第1~2章を読む。	
		3週	第一部 旅の終わり(3,4)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第3~4章を読む。	
		4週	第二部 旅の断章(5,6)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第5~6章を読む。	
		5週	第二部 旅の断章(7)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第7章を読む。	
		6週	第三部 新世界(8,9)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第8~9章を読む。	
		7週	第三部 新世界(10,11)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第10~11章を読む。	
		8週	第四部 土地と人間(12)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第12章を読む。	
	2ndQ	9週	第四部 土地と人間(13,14)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第13~14章を読む。	
		10週	第四部 土地と人間(15,16)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第15~16章を読む。	
		11週	第五部 カデュヴェオ族(17)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第17章を読む。	
		12週	第五部 カデュヴェオ族(18)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第18章を読む。	
		13週	第五部 カデュヴェオ族(19)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第19章を読む。	
		14週	第五部 カデュヴェオ族(20)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第20章を読む。	
		15週	期末試験		
		16週	答案の返却と解説		
後期	3rdQ	1週	第六部 ポロ口族(21)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第21章を読む。	
		2週	第六部 ポロ口族(22)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第22章を読む。	
		3週	第六部 ポロ口族(23)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第23章を読む。	
		4週	第七部 ナンピクワラ族(24)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第24章を読む。	
		5週	第七部 ナンピクワラ族(25)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第25章を読む。	
		6週	第七部 ナンピクワラ族(26)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第26章を読む。	
		7週	第七部 ナンピクワラ族(27)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第27章を読む。	
		8週	第七部 ナンピクワラ族(28)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第28章を読む。	
	4thQ	9週	第七部 ナンピクワラ族(29)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第29章を読む。	
		10週	第八部 トゥピ=カワイブ族(30,31)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第30~31章を読む。	
		11週	第八部 トゥピ=カワイブ族(32,33)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第32~33章を読む。	
		12週	第八部 トゥピ=カワイブ族(34,35,36)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第34~36章を読む。	
		13週	第九部 回帰(37,38)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第37~38章を読む。	
		14週	第九部 回帰(39,40)	レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』第39~40章を読む。	
		15週	期末試験		
		16週	答案の返却と解説		
評価割合					
		試験	相互評価	合計	

総合評価割合	50	50	100
基礎的能力	50	50	100
専門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0